

## 石原先生の逝去と悼んで

国土庁土地局長

深澤 日出男

謹んで石原先生の御霊に哀悼の辞を捧げます。

石原先生は、土地政策審議会をはじめとする国土庁の数多くの審議会の委員として、その研究分野である都市計画学、社会工学、不動産学についての豊富な学識と経験を遺憾なく発揮され、国土行政の推進に多大な業績を残されました。

その多くの業績の中から、土地行政に関するものについて申しますと、先生は、国土利用計画審議会の委員として、第二次「国土利用計画（全国）計画」の策定等に携わられた後、平成元年に成立した土地基本法により新たに設けられた土地政策審議会の委員として、地価高騰をはじめ課題の山積する土地問題について、調査、審議の任に当たられました。在任中、先生は、その指導力を十分に発揮され、現在の総合土地政策推進要綱の基礎となった、平成2年10月の土地政策審議会答申のとりまとめ作業に参加されるなど、土地行政の推進に多大な貢献をされました。

また、先生は、平成4年に、土地に関する調査研究等を目的として、設立されました財団法人土地総合研究所の初代理事長として、同研究所の組織の整備や業務の充実に取り組まれましたが、先生のご尽力により、同研究所は土地に関するシンクタンクとして、これまで、着実に成長を遂げてきております。

現在、土地政策審議会におきましては、総理の諮問を受け、我が国経済・社会状況の構造変化に対応した「今後の土地政策のあり方」について、議論がはじまっております。このような時、先生の重みのある御意見が頂戴できないのは、返す返すも残念でなりません。

最後になりましたが、ここに、改めて先生の偉業に感謝申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。